

第1学年 年間指導計画

学校の教育目標 科学的思考力と創造力を身に付け、21世紀の社会を各分野で主体的に担っていくことができる生徒の育成 幅広い知識と国際的な感覚を身に付け、国際社会で活躍できる知的バランスのとれた生徒の育成 豊かな人間性を持ち、自分を律し他を尊重しながら個性を伸長する意欲ある生徒の育成

学年の重点項目 基本的な生活習慣の定着を図り、自分で考え判断し、その行動に責任をもつ。
--

月	主題名	内容項目	資料名	ねらい	私たちの道徳
4	オリエンテーション	-	あなたの心を育てる24の鍵	一人ひとりが自分の考え方を伸び伸びと表現し、周りの人がそれを受け止め考えられる力を培う。	P4～5
	よりよい自己の追求	-	美しく自分を染めあげて下さい	理想を求め、積極的に力強く人間らしい誠実な生き方を求めようとする心情を育む。	P2～3
	よりよい集団づくり	4-(4)	小さな一歩	集団の一員としての役割と責任を自覚し、協力し合って集団生活の向上に努める態度を育成する。	P166～171
5	自分を鍛える	1-(5)	ぼくの性格をつくった友人	自己受容、自己理解を深めつつ自尊感情を高め、自身のよさをいっそう伸ばしていこうとする態度を育成する。	P38～43
	優しい心	2-(2)	おばあちゃんの指定席	人は互いに支え合って生きていることに気づき、思いやりの心をもって人と接しようとする心情を育む。	P54～59
	正しい異性理解	2-(4)	アイツ	異性を興味本位の関心や単なるあこがれとしてではなく、人間として相手の人格を尊ぼうとする道徳的心情を育てる。	P66～P71
	善意や支えへの感謝	2-(6)	人のフリみて	感謝の心は他者の厚情にふれたときの自然な感情であることに気づき、その気持ちを素直に表そうとする態度を育成する。	P82～87
6	好ましい世の中	4-(3)	バスと赤ちゃん	皆が互いへの配慮と思いやりをもつ気持ちのよい社会をつくろうとする実践意欲を培う。	P148～153
	日々の心構え	1-(1)	出船の位置に	望ましい生活習慣を身に付けておくことの大切さを自覚し、自らを律し、生活を正そうとする実践意欲を培う。	P10～15
	目標に向かう意志	1-(2)	目標は小刻みに	大きな目標も一歩一歩着実に積み上げる努力で達成できるのだということを自覚し、達成への実践意欲を培う。	P16～21
	命の重さ	3-(1)	自分の番 いのちのバトン	脈々とつながる命の尊さに思いを馳せ、自他の命をかけたがえのないものとしてとらえる心情を豊かにする。	P102～107
7	家族のきずな	4-(6)	三六五×十四回分のありがとう	家族の深い愛情に守られて今日があることに気づき、感謝の心で家族の愛に応えようとする心情を育む。	P180～185
	自然を愛する心	3-(2)	「あっ、トトロの森だ!」	人間が自然の中で生かされていることに気づき、自然を尊び、愛護に努めようとする態度を育成する。	P114～119
9	きまりの意義	4-(2)	人に迷惑をかけなければいいのか	きまりの意義を理解し守ることで、自他の権利を重んじ、よりよい社会をつくろうとする態度を育成する。	P134～139
	公正、公平な社会	4-(3)	ある日のバッテリーボックス	差別や偏見をなくすよう努力し、だれに対しても公正、公平な社会の実現に努める態度を育成する。	P160～165
	思いやり	2-(2)	旗	相手の立場や気持ちを考え、あたたかい思いやりの心で接する態度を育成する。	P54～59
	心のあたたかさ	2-(2)	夜のくだもの屋	人間はかわり合いの中で生きていることを感じ、感謝と思いやりの心で人と接しようとする心情を育む。	P54～59
10	新しいものを生み出す	1-(4)	ミスターヌードル	想像力をはたらかせ、探究して新しいものを生み出そうとする道徳的実践意欲を育てる。	P32～37
	くじけない心	1-(2)	木箱の中の鉛筆たち	障害や困難にくじけることなく、希望と勇気をもって目標を達成しようとする実践意欲を培う。	P16～21
	真の友情	2-(3)	雨の日の届け物	真の友情の尊さについて理解を深め、尊敬と信頼に支えられた友情を育てようとする実践意欲を培う。	P60～65
	生命の尊さ	3-(1)	あなたはすごい力で生まれてきた	生命のもつ偉大な力を敬い、いとおしみ、かけがえのない自他の生命を尊重する態度を育成する。	P102～107
11	自主的な判断	1-(3)	アキラの選択	他者に迎合せず自主的に考え、判断することを重んじ、その結果に責任をもつための判断力を高める。	P22～27
	礼の精神	2-(1)	半分おとな半分こども	礼は、心と形がともなっていなければならないことを知り、適切な言動を心がけようとする実践意欲を培う。	P48～53
	いじめを許さぬ強さ	4-(4)	私もいじめた一人なのに……	見て見ぬふりをする消極的姿勢を憎み、いじめや不正を断固として許さぬ心を行動で表す実践意欲を培う。	P160～165
	公德を尊ぶ心	4-(3)	島耕作—ある朝の出来事	社会の一員として公共の場における態度を考え、気持ちよい社会を実現しようとする実践意欲を培う。	P148～153
12	郷土を愛する心	4-(8)	娘のふるさと	地域社会の一員としての自覚を持ち、郷土を愛し、その発展に努めようとする実践意欲を培う。	P200～205
	他に学ぶ姿勢	2-(5)	殿さまのちゃわん	人それぞれに異なる立場やものの見方、考え方があることを尊重し、他に学ぶ謙虚な態度を育成する。	P72～77
	自分を鍛える	1-(5)	2015年を振り返って	自己受容、自己理解を深めつつ自尊感情を高め、自身のよさをいっそう伸ばしていこうとする態度を育成する。	P38～43
1	弱さの克服	3-(3)	いつわりのバイオリン	だれもがもっている人間らしいよさを認め、弱さに負けず、自分に恥じない生き方を見いだそうとする心情を育む。	P120～125
	家族の愛	4-(6)	ふたりの子供たちへ	家族への敬愛の念を深め、家族の一員として積極的に家族を支え協力していこうとする実践意欲を培う。	P180～185
	良心のめざめ	3-(3)	銀色のシャープペンシル	内なる良心の声を自覚し、自分を奮い立たせることで、目指す生き方に近づこうとする心情を育てる。	P120～125
2	勤労の尊さ	4-(5)	午前一時四十分	勤労の尊さや意義を理解し、勤労を通して生きがいのある人生を実現しようとする実践意欲を培う。	P172～177
	誠実な行動と責任	1-(3)	裏庭のできごと	自分の行為が及ぼす結果を深く考え、誠実に責任をもつことのできる行動がとれるよう判断力を高める。	P22～27
	愛校心	4-(7)	二枚の写真	学校に愛着や誇りを持ち、その一員としてよりよい学校づくりに意欲的に取り組もうとする実践意欲を培う。	P194～199
3	かけがえのない家族	4-(6)	語りかける目	家族を失う苦しみや悲しみにふれ、そのかけがえのないなさを感じ、家族を大切に思う心情を育てる。	P180～185
	人生を切り拓く	1-(4)	米屋の奥さんの足音	理想の自己を求め、うそ偽りのない誠実な生き方で人生を切り拓いていこうとする心情を育む。	P32～37
	真の国際貢献	4-(10)	リヤカーは海を越えて	真の国際貢献について理解を深め、国際的な視野に立って人類の幸福に貢献しようとする態度を育成する。	P214～219

第2学年 年間指導計画

学校の教育目標 科学的思考力と創造力を身に付け、21世紀の社会を各分野で主体的に担っていくことができる生徒の育成
幅広い知識と国際的な感覚を身に付け、国際社会で活躍できる知的バランスのとれた生徒の育成
豊かな人間性を持ち、自分を律し他を尊重しながら個性を伸長する意欲ある生徒の育成

学年の重点項目 自らのよさを伸ばすとともに他者の立場を尊重し、ともに高める態度を育てる。

月	主題名	内容項目	資料名	ねらい	私たちの 道徳
4	オリエンテーション	—	「道徳」の時間のオリエンテーション	道徳の時間について考え、意義と重要性を理解し今後の学習を通してよりよく生きていこうとする態度を育てる。	—
	よりよい自己の追求	—	不思議	偶然がもたらす出会いの神秘に思いを馳せ、よりよい生き方を目指そうとする実践意欲を培う。	—
	育み合う友情	2-3)	律子と敏子	心を許し合える友をもつことのすばらしさを感じ、互いに励まし高め合う関係を築こうとする態度を育成する。	P52～55
	自分を好きになる	1-5)	虎	自分を見つめ、自分のよさを生かしさらに伸ばしていくために前向きに取り組もうとする実践意欲を培う。	P38～43
5	望ましい生活習慣	1-1)	小さなこと	生活の中でよい習慣を身に付ける大切さを知り、小さなことからでも実行に移そうとする実践意欲を培う。	P18～21
	自然への畏敬	3-2)	樹齢七千年の杉	自然に感動する心を持ち、人間の力を超えたものに対する畏怖の念を深め、自然を愛する心情を育てる。	P76～79
	夢をもち続ける生き方	1-4)	ロスタイムのつづき	挫折に絶望することなく、理想を求め、人生を意欲的に豊かに生きようとする実践意欲を培う。	P30～33
	新しいものを生み出す	1-4)	未来をつくる仕事-三島徳七-	真実を大切に、真理を探究して新しいものを創造しようとする道徳的態度を育成する。	P30～33
6	時と場に応じた礼儀	2-1)	試行錯誤はまだまだ続く	礼儀の精神への理解を深め、時と場に応じた適切な言動を選択できる判断力を高める。	P44～47
	ともに生きる社会	4-2)	迷惑とは何ぞ	社会連帯の自覚を深め、互いにいたわり助け合う、よりよい社会をつくらうとする実践意欲を培う。	P96～99
	他に学ぶ姿勢	2-5)	「一番乗り」たけいち	他の人がもつ自分にないよさを認め、広い心で謙虚に学ぶようとする心情を育てる。	P60～63
	家族の深い愛	4-6)	美しい母の顔	家族の深い愛情によって育てられたことに感謝し、より充実した家庭生活を築こうとする態度を育成する。	P112～115
7	誠実な心	3-3)	タッチアウト	人間の心には弱さ醜さと、誠実さが同居することに気づき、誠実さを励まし気高く生きようとする心情を育てる。	P80～83
	郷土の一員としての自覚	4-8)	三蔵さんの田んぼ	郷土と自己のかかわりに気づき、その一員として地域の発展に貢献しようという実践意欲を培う。	P120～123
9	強い正義感	4-3)	路上に散った正義感	勇気ある行動に共感し、不正を憎み、断固許さない社会を実現しようとする態度を育成する。	P92～95
	目標に向かう意志	1-2)	人間であることの美しさ	自らの可能性を信じ、目標や理想に向かってあきらめずに最後までやり遂げようとする実践意欲を培う。	P22～25
	よりよい社会の実現	4-2)	地下鉄で	よりよい社会の実現は一人ひとりの行動によって成り立つことを知り、積極的にかかわろうとする実践意欲を培う。	P96～99
	社会秩序を高める	4-1)	仏の銀蔵	遵法の精神の大切さに気づくとともに、権利と義務のあることを知り社会秩序を高める生き方をしようという心情を育てる。	P92～95
10	人間のすばらしさ	3-3)	ネパールのビール	人間のもつ強さや気高さを信じ、人間として誇りある生き方を見出そうとする心情を育てる。	P80～83
	働くということの意味	4-5)	アキラのくじ運	勤労の意義を理解し、働くことを通じて社会に貢献することを自覚し、自ら実践しようとする態度を育成する。	P112～115
	自然への感動	3-2)	輝かしい最後	自然の営みに生命を感じ取り、感動や畏怖の念を深め、自然を愛し護ろうとする心情を育てる。	P76～79
	あたたかい人間愛	2-2)	軽いやさしさ	人間はかかわり合いの中で生きていることを自覚し、思いやりの心をもって行動できる態度を育成する。	P48～51
11	自己を生かし輝く集団	4-4)	明かりの下の燭台	集団の中で自分の個性を生かし、一員としての役割と責任を果たそうとする実践意欲を培う。	P104～107
	かけがえのない命	3-1)	命の重さ	生命の尊さ、生きていることのありがたさに気づき、自他の生命を尊重する態度を育成する。	P72～75
	国際協力を考える	4-10)	国境線が鍛える共生の思考	地球人の一人としての自覚を深め、世界の平和と人類の幸福を希求する心情を育む。	P128～131
	責任ある判断	1-3)	お前のカワウンが淋しがっているぞ	自分にも社会にも常に誠実でなければならないことを自覚し、責任をもった行動をとる態度を育成する。	P26～29
12	社会への奉仕	4-5)	加山さんの願い	勤労は個人のためだけでなく社会を支えていることを理解し、公共の福祉と社会の発展に尽くす実践意欲を培う。	P108～111
	誠実な態度	1-3)	ネット将棋	誠実に実行し、その結果に責任をもとうとする判断力を培う。	P30～33
	思いやる心	2-2)	最後の年越しそば	人間尊重の精神を基盤に、他を思いやる心を持ち、人間的交わりを深めようとする心情を育てる。	P48～51
1	家族への敬愛	4-6)	一冊のノート	家族の大切さを知り、敬愛の念を深め、家族の一員として積極的に協力していく態度を育成する。	P112～115
	国を愛する心	4-9)	国	排他的な自国賛美ではなく、国際社会の一員としての自覚と責任をもって国を愛する心情を育てる。	P124～127
	正義を重んじる心	4-3)	ひとりぼっち	物事を公正、公平に見る目を持ち、無関心にならず、不正な行動やいじめを断固許さない態度を育成する。	P100～103
2	正しい異性理解	2-4)	アイツとセントバレンタインデー	異性の特性や違いを正しく受け止め、ひとつの人格としてその尊厳を重んじようとする態度を育成する。	P56～59
	愛校心	4-7)	校門を掘る子	学校の主役は自分たちであるという自覚を深め、そのよさを自分たちでつくろうとする実践意欲を培う。	P116～119
	良心に恥じない生き方	3-3)	足袋の季節	ありのままの人間がもつ心の弱さを克服し、自分に恥じない生き方を目指そうとする態度を育成する。	P80～83
	よりよい社会の実現	4-2)	鳩が飛び立つ日—石井筆子—	社会全体に目を向け、よりよい社会の実現に努めようとする実践意欲を育てる。	P30～33
3	他を思いやる心	2-2)	「先生にビールやっておくれ」	人の温かさを知り、他の人に対して感謝と思いやりの心をもって接しようとする態度を育成する。	P48～51
	責任ある判断	1-3)	リクエスト	物事の善悪を自主的によく考えたうえで判断して誠実に行動し、その結果にも責任をもつ態度を育成する。	P26～29
	感謝の心にこたえる	2-6)	ありがとう	助け合いや協力の根底にある感謝の心の大切さに気づき、それにこたえようとする心情を育む。	P64～67

第3学年 年間指導計画

学校の教育目標 科学的思考力と創造力を身に付け、21世紀の社会を各分野で主体的に担っていくことができる生徒の育成
幅広い知識と国際的な感覚を身に付け、国際社会で活躍できる知的バランスのとれた生徒の育成
豊かな人間性を持ち、自分を律し他を尊重しながら個性を伸長する意欲ある生徒の育成

学年の重点項目 広い視野を持ち、何事にも最善を尽くし理想の実現を目指して自己の人生を切り開く意欲と態度を育てる。

月	主題名	内容項目	資料名	ねらい	私たちの道徳
4	よりよい自己の追求	-	道はいつもひらかれている	人間としてよりよく生きるため、理想の自己をめざし、前向きに歩み続ける道徳的実践意欲を培う。	P16～21
	誠実な生き方	1-(4)	ジョイス	真理を愛し真実を求める生き方に共感し、自分の人生を歩んでいこうという道徳的心情を育てる。	P32～37
	目標に向かう意思	1-(2)	やさしいうそ	障害や困難に屈せず、希望と勇気をもって最後までねばり強くやり抜く道徳的態度を育成する。	P16～21
5	思慮深い判断と責任	1-(3)	ウサギ	自主的に判断・行動するだけでなく、その行為が及ぼす結果についても熟慮し行動できる道徳的態度を育成する。	P22～31
	父母への感謝	4-(6)	スダチの苗木	父母の深い愛情を知り、家族の一員としてよりよい家庭生活を営もうとする道徳的態度を育成する。	P82～95
	自分を磨く	1-(5)	小さな手鏡	自己理解を深め、自身のよさや個性を伸ばし、充実した生き方を追求しようとする道徳的態度を育成する。	P38～45
	謙虚な心	2-(5)	山寺のびわの実	相手の立場や考え方を尊重し、謙虚な広い心で他に学ぼうとする道徳的態度を育成する。	P54～59
6	自然への畏敬	3-(2)	一枚の葉	自然の摂理に生命の尊さを感じ、生きとし生けるものすべてのものへの感謝と尊敬の念をもとうとする道徳的心情を育む。	P114～119
	美しい生活習慣	1-(1)	りんごの何を食べるのか	節度を守り節制に心掛けた調和のある生活の豊かさを知り、自己の生活を正そうとする道徳的態度を育成する。	P10～15
	夢を追い求める心	1-(4)	「脚本家が出来上がるまで。」	目的や目標を持ち、理想を求めて、力強く積極的に自己の人生を切り拓こうとする道徳的実践意欲を培う。	P16～21
	弱さの克服	3-(3)	二人の弟子	自己の弱さ醜さと向き合い、それを克服することで誇りある生き方に近づこうとする道徳的態度を育成する。	P121～131
7	試練が育てる友情	2-(3)	ライバル	真の友情や友の尊さを理解し、信頼と敬愛の念に支えられた友人関係を築こうとする道徳的態度を育てる。	P72～81
	礼儀の意義	2-(1)	おはようございます	礼儀の意義を理解し、人間尊重の精神をもって時と場にふさわしい言動がとれる道徳的判断力を高める。	P46～53
9	生きる喜び	3-(3)	ひまわり	うちなる弱さや醜さと戦い、自己を奮い立たせることで、生きる希望や喜びを見いだそうとする道徳的心情を育む。	P54～59
	深い人類愛	4-(10)	もっとも悲しむべきことは、病めることでも貧しいことでもなく	どの国の人々も同じ人間として尊重し、世界平和と人類の幸福に貢献しようとする道徳的態度を育成する。	P212～225
	いじめを許さぬ心	4-(3)	卒業文集最後の二行	いじめの愚かさを知り、差別、偏見を憎み、不正な言動を断固として許さない道徳的態度を育成する。	P230～237
	郷土を愛する心	4-(8)	ようこそ「やねせん」へ	自分の住む地域社会への認識を深め、郷土を愛し、その発展に貢献しようとする道徳的実践意欲を培う。	P200～205
10	勤労の尊さ	4-(5)	てんびんばかり	勤労の意義や尊さを理解し、働くことについての正しい考え方を育て、自ら実践しようとする道徳的態度を育成する。	P172～177
	信頼に支えられた友情	2-(3)	アキラのケータイ	人間関係としての友情を考え、お互いに励まし合うことの大切さに気づき、良い友人関係を築こうとする道徳的実践意欲を育む。	P60～65
	思いやりの心	2-(2)	月明かりで見送った夜汽車	思いやりの根底にある人間への深い理解と共感を認識し、人間愛に満ちた道徳的心情を育てる。	P54～59
	正しい異性理解	2-(4)	アイツの進路選択	異性についての正しい理解を深め、それぞれのよさを認めながら互いに高め合おうとする道徳的態度を育成する。	P66～71
11	家族への敬愛	4-(6)	天使の舞い降りた朝	親の無私な愛情に感謝し、自己の生き方を顧みながら、家族とよりよい関係を築こうとする道徳的態度を育成する。	P180～193
	自然への畏敬	3-(2)	ほっちゃんれ	自然の神秘に感動し、人間の力を越えたものへの畏敬の念を深めようとする道徳的心情を育てる。	P114～119
	伝統の継承	4-(9)	運命の木 -姫路城の大柱-	わが国の伝統文化の重みを知り、それを継承していくことの重要性に気づき、よき継承者になろうという道徳的心情を育む。	P206～213
	法の理解と遵守	4-(1)	招集通知 -あなたが裁判員になるとき-	法の意義を正しく理解し、自ら権利を行使し義務を果たすことで社会の秩序と規律を高めようとする道徳的態度を育成する。	P132～145
12	生命の尊さ	3-(1)	ドナーカード	決して軽々しく扱われるべきでない生命の尊さを深く自覚し、自他の生命を尊重する道徳的態度を育成する。	P96～113
	つながり合う社会	4-(2)	原稿用紙	人と人のつながりの中で、助け合い、励まし合ってよりよい社会をつくらうとする道徳的実践意欲を培う。	P148～159
	公共の精神	4-(5)	「人間を辞職するわかれはひやむき」	渋沢栄一の生き方を貫いている思いを通して、社会に関わることの意義を理解し、誰もが安心して生活できる社会の実現に努めようとする道徳的実践意欲を養う。	P172～179
1	公正、公平な心	4-(3)	自由の意味	真実や正義を見きわめる心を養い、常に公正、公平な立場での社会の差別や偏見をなくそうとする道徳的態度を育成する。	P160～165
	心のふれあい	2-(2)	ある元旦のこと	人は互いに助け合って生きていることを自覚し、感謝と思いやりの心で他と接しようとする道徳的実践意欲を培う。	P94～95
	役割の自覚	4-(4)	監督がくれたメダル	所属する集団の一員であることの自覚を深め、役割を認識し、その責任を果たそうとする道徳的態度を育成する。	P166～171
2	誇りある生き方	3-(3)	高砂丸とポトマック川のこと	人間の持つ美しさ気高さを信じ、誇りある崇高な生き方を実現しようとする道徳的心情を育てる。	P212～225
	感謝の心が支えるもの	2-(6)	土曜日の朝に	互いに贈り合う感謝の心が人との関係に潤いをもたらすことに気づき、日々の生活の中でその心を大切にしていこうとする道徳的態度を育成する。	P82～95
	真理の探究、創造	1-(4)	ルビーロマン	新種のぶどうづくりに挑む主人公の思いを通して、理想を追求して新しいものを創造しようとする道徳的実践意欲を養う。	P32～37
3	愛校心	4-(7)	心がひとつに	学校に所属する一員としての自覚を深め、皆と協力しよりよい校風を築こうとする道徳的心情を育てる。	P194～199
	決まりを守る	4-(1)	元さんと二通の手紙	決まりを遵守し、確実に義務を果たすことで、よりよい社会をつくらうとする道徳的実践意欲を培う。	P132～147
	志高く生きる	1-(4)	風に立つライオン	絶えず高い理想を求め、志をもって明るく生きることで、自己の人生を豊かにしようとする道徳的実践意欲を培う。	P16～21